

第4回ビーチスポーツ活動指導者講習会カリキュラム表(2021年3月19日～20日/熊本)

団体名	一般財団法人日本ビーチサッカー連盟	活動名	2020年度ビーチスポーツ活動指導者講習会(2日間)		
対象者	地域のビーチスポーツ指導者, 大会、リーグ等運営者, スポーツ推進委員, 総合型地域スポーツクラブ指導者, スポーツ・体育協会指導者、レクリエーション協会指導者及び運動部活動外部指導者等				
項目	時間数	題名	講師名	ねらい	内容
講義① 【ピッチ】 (3/19 PM)	PM2時 (0.5h)	オープニング・青少年教育の理解、各種ビーチスポーツ競技の理解	日本ビーチサッカー連盟事務局	青少年の現状と課題、ビーチスポーツの現状と課題を理解する。	各種資料等により、日本における人口推移の現状、青少年動態の現状、ビーチサッカー(ビーチスポーツ全体含む)の現状を確認し、課題を把握する。
演習① 【ピッチ】 (3/19 PM)	PM2時30分 (1.0h)	競技用具及び大会活動前の準備(理解)	地域サッカー協会審判員等	ビーチサッカーに必要な用具、大会前準備を理解する。	体験活動前の準備として必要な事項、用具の確認を行い、実際のビーチ大会運営を鑑みながら学ぶ。
演習② 【ピッチ】 (3/19 PM)	PM3時30分 (1.0h)	体験活動の基礎技術指導法の理解(基本) 競技演習/ビーチサッカー	地域ビーチスポーツ指導者等	砂上ピッチにて講師による体験活動指導(演習)を受けBS基礎技術を学ぶ。	実際に、各参加者において、講師よりビーチサッカーに必要な基礎的技術指導を受け、基礎技術習得に必要な知識等を学ぶ。
講義② 【会議室】 (3/19 PM)	PM5時 (1.0h)	運営委員としての責務と役割について 【オンライン講義】	トップスポーツ競技団体運営委員	組織の在り方、業務概要等チーム運営、指導に必要な事項を学ぶ。	ビーチスポーツチーム運営、指導において、組織編制や日々の業務・事業実施において必要な事項を理解する。
講義③ 【会議室】 (3/19 PM)	PM6時 (1.0h)	組織運営、指導のためのガバナンス、コンプライアンス、アカウントビリティについて 【オンライン講義】	公認会計士 修士(スポーツ科学)	チームの現状把握、目標設定の在り方と、文書化について、基本的事項を理解する。	ビーチスポーツ運営、指導において、必要不可欠なガバナンス、コンプライアンス、アカウントビリティとは何かについて、必要事項を理解する。
講義④ 【会議室】 (3/19 PM)	PM7時 (1.0h)	大会等プログラムの企画・立案、予算調達、広報活用等について 【オンライン講義】	味の素株式会社 Sales&Marketing	成果、実施後の効果等を意識した活動計画、立案方法を学ぶ。	ビーチスポーツ競技の普及をはじめ、青少年健全育成、社会価値創造等を意識した大会プログラムの組み立てを理解する。
演習③ 【ピッチ】 (3/20AM)	AM9時30分 (1.5h)	競技用具及び大会活動前の準備(実践)	地域サッカー協会審判員等	ビーチサッカー体験活動事前準備の実践(演習)を各自行う。	実際に、各参加者において、課題事項について滞りなく準備を行うことができるか実践する。
視察①② 【ピッチ】 (3/20AM)	AM11時 (2.0h)	ビーチサッカー競技公式戦視察(トップカテゴリー、女子) ※途中休憩	(解説) 地域サッカー協会指導者等	ビーチ大会運営を観客席から俯瞰的に考察する。(大会時運営面)	BS熊本フェスティバル公式戦を観客席より視察し、BS大会運営時の動作、必要備品等設置状況、選手動態を確認する。
演習④ 【ピッチ】 (3/20PM)	PM1時30分 (1.0h)	体験活動の基礎技術指導法の理解(技術) 競技演習/ビーチサッカー	地域ビーチスポーツ指導者等	ビーチ体験活動の基礎指導法に触れ、意義や教育的効果及び各自活用可能な事例について学ぶ。	ビーチ体験活動時の指導等として必要な事項、教育的効果を踏まえて学ぶ。
講義⑤ 【ピッチ】 (3/20PM)	PM2時30分 (0.5h)	ウェルフェア、リスペクトの理解～全体質疑応答～クロージング	JFAウェルフェアオフィサージェネラル	体験活動における相互扶助、リスペクトの大切さを理解する。	ビーチ活動時の基本的な安全管理、危機管理、ウェルフェア・リスペクトプログラムを確認する。
合計 時間数:	10.5時間				